

消火活動上の危険性及び現場で行った安全管理

＜資料1-6-3の活動時系列から抜粋＞

2月16日（木）

- (1) 9:30 北面2F開口部白煙から急速に黒煙、更に火炎噴出。
西面2F還気ダクト2区画先から黒煙、更に壁面黒く急速に変色。
2F北・西フロアは火炎最盛期、熱気・火炎により接近不能。
3Fへ延焼中、収容物及びベルトコンベア活動障害。
急速な延焼拡大速度・屋内進入隊報告により第2出場要請判断となる。
- (2) 10:30 屋根ソーラーパネル電源遮断指示。
- (3) 11:04 第3出場要請（入東）判断（消防長・西署長）
火勢の延焼速度が速く、消火に長時間を要すと判断。
- (4) 14:44 危険情報：屋根ソーラーパネル注水隊は棒状注水禁止。
- (5) 18:00 危険情報：西面北寄り3F非常用進入口、変形落下危険あり。
- (6) 21:30 東面3Fスロープ上、爆発音と共にコンクリート約10cm隆起。
東面3F活動隊は全隊一時待避（埼玉西部前進指揮判断）

2月17日（金）

- (1) 15:45 屋根ソーラー電源完全遮断完了。
電気作業主任者・消防隊3名（安全管理）により3F屋上の終電箱、接続箱のスイッチを遮断。

2月19日（日）

- (1) 0:13 3F南東側で爆発音。
- (2) 0:22 2度目の爆発音。
指揮本部を敷地南西へ移動。
全隊待避負傷者なし。
- (3) 0:33 建物3F東側 激しく延焼中。
- (4) 2:20 活動方針
南側へ消防力を集中させ活動にあたる。

2月20日（月）

- (1) 10:04 3F中央部分の屋根崩落危険あり。
- (2) 12:45 爆発音あり、一時全隊待避。
- (3) 16:10 東面は黒煙激しく進入困難、進入口より屋内へ放水。
- (4) 21:26 活動危険、西側屋根材一部落下。

2月22日（水）

- (1) 9:30 鎮圧報（判定者 西副署長）

以上